

ここに残る景観資源発掘プロジェクトについて

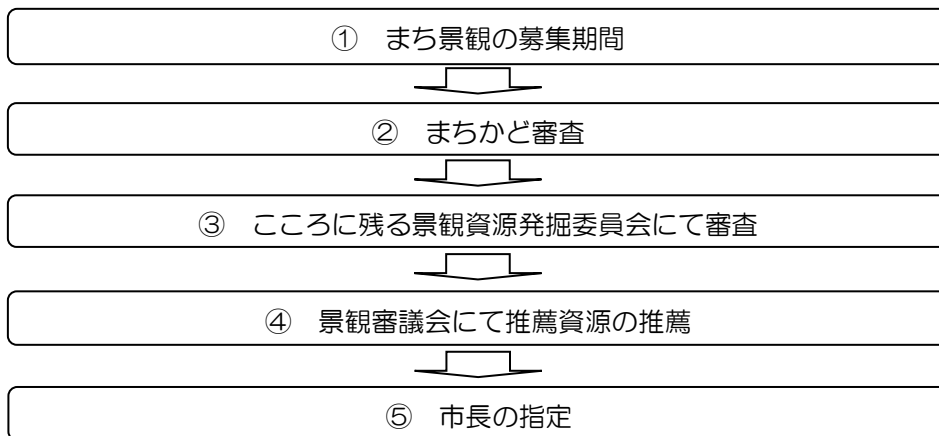
1. 概要

岸和田市景観形成基本方針（H20 策定）に定められている魅力ある景観を形成するために、市民と事業者、行政が総合的かつ多面的にお互いの立場を理解しながら協力し取り組む必要があります。

そのため、良好な景観形成に係る事業として、平成24年度より「ここに残る景観資源発掘プロジェクト」を実施し、市民等が主体的に景観の核となる資源を発掘、その情報を蓄積、共有していくことで人々をひきつける固有のストーリーとなって景観資源の魅力や付加価値を醸成させ、郷土への愛着とシビックプライドの創出さらには地域ブランドとして来訪者増加など地方創生につながる「良き循環」による効果の発現も期待されます。

2. プロジェクトの流れ

ここに残る景観資源発掘プロジェクトは、市民等から応募された景観資源を「まちかど審査」や、ここに残る景観資源発掘委員会による審査を経て、景観審議会の推薦を受け、市長が「ここに残る景観資源」として指定します。



3. プロジェクトの経過

これまでの取組状況は次のとおりとなっています。

実施年度	募集テーマ	募集期間	応募件数	まちかど審査	指定数
第1回（H24）	樹木	H24/07/01～H24/09/14	65	163人（4か所）	6
第2回（H25）		H25/03/01～H25/05/17	46	354人（4か所）	9
第3回（H26）	みち	H26/03/03～H26/05/14	24	654人（4か所）	9
第4回（H27）		H27/07/01～H27/09/10	59	804人（5か所）	12
第5回（H28）	水辺	H28/07/01～H28/09/09	52	1017人（6か所）	6
第6回（H29）		H28/11/25～H29/09/08	67	1185人（6か所）	9
第7回（H30）	まち	H30/04/01～H30/10/12	41	1503人（8か所）	9
第8回（R1）		H30/12/1～R1/9/20	—	—	—
合計			354件	5680人	60件